



JAゆうべつ町



KAGAYAKU TSUBASA

# 輝く翼

湧別町の空に飛ぶ白鳥を見た時、私は素敵だと感動しました。「JA ゆうべつ町」が飛躍する事を願い、群れをつくり大空に羽ばたく真っ白な白鳥の様に、気持ちを新たに一致団結して前へ大きく前進する願いを込めてデザインのイメージをしました。そして皆さんが愛読するにあたって、優しく温かい気持ちになれる様にと虹の橋を架けました。先頭を飛ぶ真ん中の白鳥にはリーダーと言う意味があり、冠を付けてみました。



芭露収穫大感謝祭 (10月12日開催)

2019.11 vol.170

2019年 Aコープゆうべつ主催

# 芭露収穫大感謝祭を開催



10月12日に芭露支所事務所駐車  
場にて㈱Aコープゆうべつ主催の  
芭露収穫大感謝祭を開催しまし  
た。

台風の接近で当日の開催を心配  
しましたが晴天に恵まれ、じゃが  
いもの袋詰め放題、モツ鍋・牛肉  
販売、女性部による、うどん・そ  
ば・おしるこ販売、ユペの里マル  
シエ部会では牛乳うどんも販売し  
オホーツク農協連による過熱蒸気  
オーブンの実演調理の食材に鮭や  
じゃがいもを使用して多くの来場  
者に提供されました。



毎年恒例のイベントでは、じゃ  
んけん大会、ゆうべつ牛肉の重量  
当てではピタリ賞が1名、お菓子  
つむむ大会では、多くのお子様  
に参加して頂きました。  
過熱蒸気オーブンで作った、じ  
ゃがバターで白熱した早食い大会  
も行われた他に「バルー  
ンパフォーム」による「ピエロの  
ぐっち」がパントマイムや風船を  
使用したパフォームダンスを披露し  
会場も大いに盛り上がりました。  
最後はちびっ子お菓子まき・大  
人もちまき、ビンゴゲーム大会で  
締めくくり無事収穫祭を終了する  
ことが出来ました。



第39回  
湧別町産業まつり



9月23日に湧別町憩いの広場にて、湧別町の恒例行事である「第39回湧別町産業まつり」が開催されました。

JAゆうべつ町女性部はそれぞれの家庭菜園で収穫した馬鈴薯、南瓜、白菜といった野菜を持ち寄り袋詰めした野菜市、女性部ゆうべつマルシェ部会による牛乳うどんの宣伝及び販売、(株)Aコープゆうべつでは地元産牛肉「ゆうべつ牛」を販売し、焼き肉コーナーで実際に食べてもらうなど、多くの来場者に湧別町の美味しい味覚を提供しました。

オホーツク農業祭でPR

JAゆうべつ町青年部

10月12日、湧別町農協青年部は北見サンドームにて開催された「オホーツク農業祭2019」に出展し、ゆうべつ牛と牛乳うどんの販売を行いました。

販売開始時間とともにお客様が相次いで訪れ、ゆうべつ牛、牛乳うどんともに、用意した分は全て売り切れとなりました。

また、会場で開催された「食育〇×クイズ」や「抽選会」の賞品として、牛乳うどんを提供するとともに、マイクでの商品紹介を行い、湧別の農業特産品のPRをしてきました。



南瓜取引先が収穫体験を支援

当組合の南瓜取引先であるエア・ウォーター十勝食品株式会社と株式会社パイオニアフーズが、南瓜の収穫最盛期にかけて当組合を訪れ、労働力不足の解消策として収穫作業のご協力をいただきました。南瓜の作付面積が全道的にも減少傾向にある中で当組合の南瓜取扱面積は前年よりも17ha増加したこともあり、取引先が実際に作業を行う事で生産者との相互理解が深まったことは何よりの収穫でありました。



収穫作業に参加したパイオニアフーズの営業担当 赤田康太さんは、「大変な作業の中で南瓜を美味しく食べられることの有難みを実感しました。」とコメントをいただきました。



△パイオニアフーズ職員の方々  
赤田さんは左から2番目



△エア・ウォーター十勝食品(株)職員の方々

## デントコーン収穫収量

9月中旬より湧別地区、芭露地区で早刈り作業をスタートさせ、約1ヶ月間に渡るデントコーンの収穫作業が終了しました。

夏場の低温による生育不良の圃場もあり、適期に収穫できるよう作業を進めて参りましたが、収穫期の天候不良により計画通り収穫は出来なかつたものの、組合員の方々のご理解、ご協力のもと無事全ての圃場の収穫作業を終えることが出来ました。



## 公共牧野閉牧

本年も、育成牛、丈夫な牛づくりと、個別経営の労力軽減、経費削減を目的とし事業を進めて参りました。また、同時に東牧野と芭露牧野の牧草更新を実施し、長期的牧野の維持管理を実施する等、育成センターの補完的役割を十分に果たせるように準備を進めています。

尚、本年より、肥培管理についても変更するなど、牛に食べてもらえる草づくりを実施しました。

来年についても、引き続き、草地更新や牧草管理につきまして検討を行い事業実施いたしますので、多くのご利用をお願いいたします。



## 第17回 北海道総合畜産共進会

### が開催されました

9月28日～29日において、第17回北海道総合畜産共進会（乳牛の部）が開催され、当組合より、2組合員4頭の出陳がありました。

例年よりも少ない頭数と参加者ではありませんでしたが、全道の乳牛改良に携わる酪農家との交流もあり、有意義な共進会となりました。

成績は、下記の通りです。



第9部	1等3席	レークランド CB プリテイ パラダイス	久保 拓也
第10部	2等2席	レークランド DB ミスチーフ フェイミーズ ET	久保 拓也
	2等8席	ジュールボックス ゴールドチップ ビューティー	菅井 慎也
第13部	2等7席	ジュールボックス ドアマン ベチー	菅井 慎也

## 「両地区年金友の会」パークゴルフ大会開催

9月19日に両地区年金友の会交流パークゴルフ大会が、芭露パークゴルフ場にて開催されました。

風が強く少し寒い状況でしたが、今年は28名が参加し、最後まで気持ちのいい汗をかいて楽しんでいました。

湧別町農協両地区年金友の会は、パークゴルフ、温泉保養等の活動を通じて皆様の交流の場をと考えています。これからも年金の行事には多くの参加をよろしく願います。

上位成績者は次の通りです。

- |      |     |           |
|------|-----|-----------|
| 男子の部 | 優勝  | 斉藤 安雄(湧別) |
|      | 準優勝 | 黒田 昌晃(芭露) |
|      | 一位  | 林 浩二(湧別)  |
| 女子の部 | 優勝  | 上枝 道子(湧別) |
|      | 準優勝 | 森田 悦子(湧別) |
|      | 一位  | 小関トシ子(湧別) |

## 庭木の剪定を行いました

10月3日、芭露支所において役員OB4名と・現役員1名の5名で庭木の剪定を行いました。

天候に恵まれ、暑い中の作業になりましたが、9本の庭木の剪定作業をしていただきました。

今回、協力いただいた方々には改めて御礼申し上げます。



# JA ゆうべつ町一日皆貯金運動

JAに貯金して

Aコープ商品券を当てよう!

特賞	5,000円券	1名様
1等	3,000円券	4名様
2等	1,000円券	15名様
3等	500円券	30名様

取扱期間中、金融窓口にて1,000円以上の貯金していただいた方には抽選で合計50名様にAコープ商品券が当たります。

**取扱期間**

令和元年 11月 13日(水) ~ 19日(火)



**畜産**

ほ育期のカゼひき対策を再確認

(一) 冬に向けての寒冷対策

11月の始まりは、平均気温が10℃以下と寒さを感じやすく、子牛がカゼをひきやすい時期です。子牛は成牛より寒さに弱く、寒冷ストレスを受けやすいです。ストレスを受け始める気温は生育ステージで異なります(表一)。

表1 寒冷ストレスを受け始める気温

ステージ	気温
ほ育牛	9℃
育成牛	0℃
泌乳牛	-24℃
乾乳牛	-14℃

NOSAI 道央ホームページより

(二) 寒冷ストレスの影響

持続的に寒冷ストレスを受けた子牛は、増体が遅れ、免疫力の低下により感染症のリスクが上昇します。寒さを感じさせない早めの対策を実施しましょう(表二)。

(三) 低コストでできる

寒冷対策

- ・板やシートで低い天井をつくる
- ・カーフジャケットの着用
- ・ヒーターの活用
- ・敷料を豊富に入れる
- ・すのこの活用
- ・スタイロフォーム等の断熱材の活用
- ・すきま風や冷気が入らないように板などですきまを埋める



写真1 紙袋を着せた子牛 ※体温は装着後20分で調査

ジャケットを着せることは体温を保つことに効果があります。写真一のように安価な「紙袋ジャケット」は腹と腰の保温に効果的です。

また、敷料を蹄が隠れるくらい豊富に投入しましょう。写真二のように敷料の下にすのこを敷き、その下に牛床マット、断熱材を敷くと、腹冷えの防止や保温対策につながった事例があります。

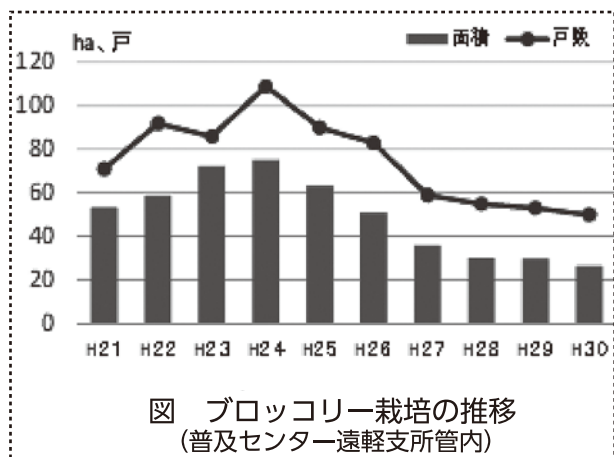


写真2 敷料を豊富に投入した牛床

**園芸**

ブロッコリー

全道におけるブロッコリー栽培は、平成二十年以降、約二五〇〇ヘクタールで推移しています。一方、管内三J Aでは、出荷施設や育苗の作業委託等を整備して作付を推進してきましたが、平成二十四年をピークに作付面積が減少しています(図)。



毎日早朝から収穫をするのが大変ですが、作業機械の投資が少なく、安定的に所得が確保できるので、経営の危険分散を図ることもできます。また、オホーツク管内は夜温が高い日が少なく、病害や生理障害の発生が少ないメリットもあります。安定生産や作業性の向上のためには、排水対策が重要です。主な病害虫は、花蕾腐敗病、コナガ、ヨトウガですが、スケジュール防除で被害を低減することが可能です。地域の高収益作物であるブロッコリーの作付を是非検討して下さい。



## 『農協法公布記念日にあたって～令和元年11月19日～』

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔 章

本年 9 月 30 日、本会は平成 27 年の農協法改正に伴い法律上の位置付けを連合会に移行しましたが、名称は変更されず、事業としても会員の相談、監査、意見の代表、総合調整が規定されているため、今後も引き続き、中央会が果たすべき基本的な機能である J A グループの結集軸として、持続可能な北海道農業の確立、農業者の営農と経営の安定、それを支える J A をサポートして参りますので引き続きご支援、ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

さて、昭和 22 年 11 月 19 日に農業協同組合法（農協法）が公布され、今年で 72 年を迎えました。戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、今日に至っております。

総合事業を展開しながら安全・安心な農畜産物の生産と、豊かな生活に役立つ購買品の供給、地域の豊かな暮らしと経済活動のために寄与する信用事業、総合的な暮らしの保障のための共済事業、健康な日常生活を営むための医療・福祉事業のほか、環境問題や子供の貧困問題などへの取組み等、地域社会に貢献するための様々な社会的取組みも行なわれております。

また、昨年の北海道胆振東部地震のように大規模災害が発生した際には、組合員・J A・連合会等の間における農業機械・発電機等の融通や、被災地への人的・物的支援、被災地農産物の選果受入、協同組合間による募金活動など、組織内・外を問わない助け合いの精神による支援活動・行動によって、被災地域の復旧・復興支援に大きな役割を果たしているところです。

このように協同組合は社会と地域の人々の暮らしのために、永年に亘って多くの分野でその役割を発揮してきているのです。

そのような中、「協同組合の思想と実践」がユネスコ無形文化遺産に登録され、更に昨年 4 月には、我が国の農協、漁協、生協、労働金庫、森林組合等の協同組合が、協同組合間の連携によって力を結集し、地域課題の解決を目的として日本協同組合連携機構（JCA）が発足したところです。昨年開催した第 29 回 J A 北海道大会では、前回大会で設定した将来ビジョンである「北海道 550 万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現」を継承し、「農業所得の増大と、多様な担い手の確保・育成」と「次代につなげる協同組合の価値と実践」に向けて、J A グループが一体となって取り組むこととしております。

J A に集う組合員、役職員の皆様は、競争ではなく共生の社会を創り出す社会システムの一つとして世界的に評価され、その価値と役割を高め始めている協同組合の仲間であることを誇りとしながら、対話運動の実践を通じて、信頼と絆を土台にした新たな協同組合の価値創造と、食と農でつながるサポーター 550 万人づくりによって、協同活動の輪を広げて頂きたいと考えております。

このことが新自由主義経済への対立軸としての協同組合の存在意義を高め、永年に亘り先人が築き上げた地域農業並びに地域社会の基盤をさらに発展させ、持続可能な農業と地域社会へと繋がるものと確信しております。

最後になりますが、J A グループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業と J A の発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。

# 農協 お知らせ 版

令和元年度 第8回理事会  
4月26日開催

## 報告事項

- ① 監事監査について
- ② よつ葉乳業取締役会について
- ③ オホーツク農協組合長会視察研修について
- ④ 役員による固定資産現地確認について
- ⑤ 株式会社北海道畜産公社取締役会について
- ⑥ 営農・経済専門委員会について
- ⑦ 自由金利型定期貯金の受入れと貯金残高の推移について
- ⑧ 令和元年 8月末生乳生産実績について

## 協議事項

- ① 組合員の異動について
- ② 令和元年度 肥料大口需要対策実施要領の制定について
- ③ 後継者就農対策事業に係る助成金の支払いについて
- ④ 要領の改正について

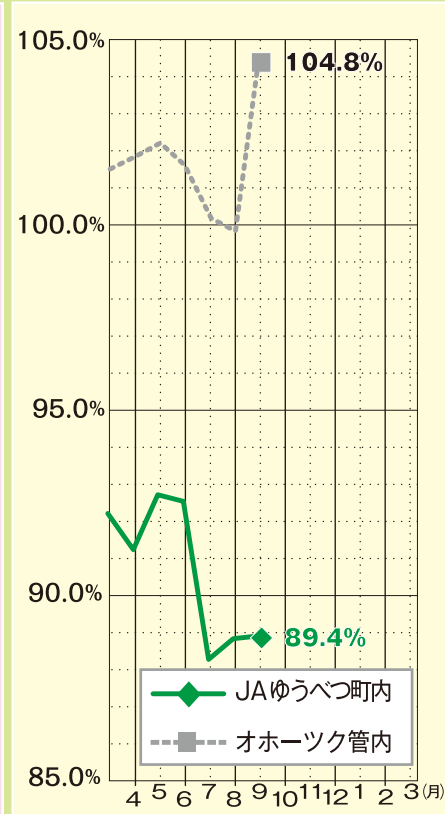
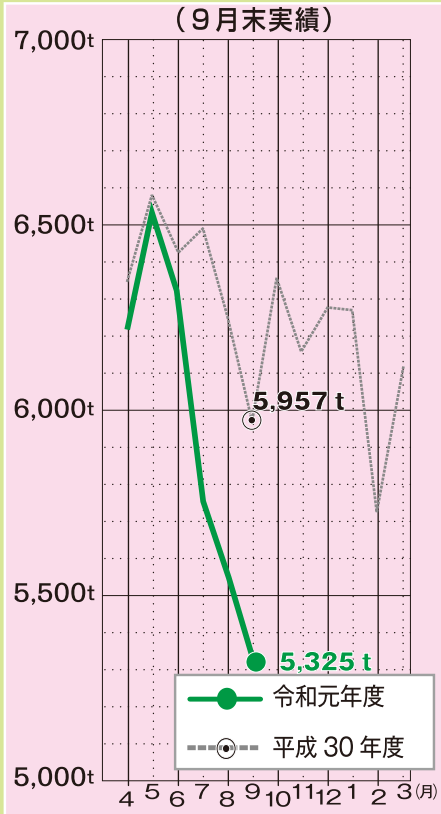
- ⑤ 令和2年度 農業機械施工料単価について
- ⑥ 収穫感謝祭の開催について



## 令和元年度 生乳出荷状況について

JAゆうべつ町生乳出荷乳量推移

生乳出荷乳量との前年比較



**ハマナスクラブゆうべつ 芭露店**

営業時間変更のお知らせ

以下の通り変更となります。

旧 / 7:00 ~ 21:00

↓

新 / 7:00 ~ 20:00

「必ずチェック最低賃金！使用者も、労働者も」

# 北海道最低賃金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む。）に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。

**最低賃金金額 時間額 861円**

効力発生日 令和元年 10月3日